

キョクヨーグループ

# ESGデータブック 2021

# 環境 -Environment-

## パフォーマンスデータ(環境)

### 目標・実績

### キョクヨーグループ環境目標と実績(2020年度)

当社グループでは、全事業領域へと段階的に活動範囲を拡大しながら下記の具体的項目を当社グループ目標として定め、計画的・継続的に環境保全活動を推進しています。

#### キョクヨーグループ環境目標と実績(2020年度)

○達成(▲0~10%、▲0~5.4pt) △やや未達成(▲10.1~19.9%以内、または▲5.5~10.0pt以内) ×未達成(▲20%以上、または▲10.1pt以上)

項目	目的	単位	2020年度目標	目標値	実績値	評価	達成度	対象サイト
省エネルギー	CO <sub>2</sub> 排出量 <sup>※1</sup> の削減	t-CO <sub>2</sub>	2017年度実績調整値比 <sup>※2</sup> 3%削減	18,899.6	17,216.8	○	8.9%	全サイト
	電力の使用量の削減	千kWh	2017年度実績調整値比 <sup>※2</sup> 3%削減	32,043.4	29,590.0	○	7.7%	全サイト
	A重油の使用量の削減	kℓ	2017年度実績調整値比 <sup>※2</sup> 3%削減	715.5	626.0	○	12.5%	食品工場系
	CO <sub>2</sub> 原単位(生産量)の削減	kg-CO <sub>2</sub> /t	2017年度実績調整値比 <sup>※2</sup> 3%削減	361.9	347.7	○	3.9%	//
省資源	水使用量の削減	千m <sup>3</sup>	2017年度実績調整値比 <sup>※2</sup> 3%削減	399.5	356.0	○	10.8%	食品工場系
	食品廃棄物原単位(生産量)の削減	kg/t	2020年度目標累計値 67.5kg/トンとする	67.5	75.1	△	△11.3%	//
リサイクル	廃棄物リサイクル率の向上	%	廃棄物リサイクル率 92.6%を目指す	92.6	92.5	○	△0.1p	//
生物多様性	新商品の開発	品	環境配慮製品 <sup>※3</sup> 13品開発する(4部門)	13.0	16.0	○	23.1%	事務所系 (本社事業部系)
汚染の予防	フロン使用の削減・廃止	-	情報収集及び長期設備投資計画の妥当性の検討	-	実施	○	-	食品工場系・ 冷蔵庫系
社会貢献	社会貢献活動	-	各サイトにて活動を選定・実施	-	実施	○	-	全サイト

※1 CO<sub>2</sub>排出量は事務所系、食品工場系、冷蔵庫系それぞれで集計し合計をグループ目標としています。

※2 実績調整値とは、目標決定において前年実績に各種の変動要因(人数や稼働日数、生産計画など)を考慮し、補正した数値のことです。

※3 環境配慮製品とは、従来、未利用だった部位から開発した商品や、MSC・ASC認証を取得し商品化したもの等が該当します。

#### 環境データ集計範囲

	集計対象
食品工場系サイト	極洋食品(株)塩釜工場・八戸工場・ひたちなか工場、極洋水産(株) <sup>※1</sup> 本社 大井川工場・惣右衛門工場、キョクヨーフーズ(株)、極洋フレッシュ(株)、海洋フーズ(株)、(株)極洋塩釜研究所
冷蔵庫系サイト	キョクヨー秋津冷蔵(株)城南島事業所(本社)・東京事業所・福岡事業所、極洋水産(株)冷蔵課
事務所系サイト	(株)極洋 本社・支社、キョクヨー総合サービス(株)、極洋商事(株)、インテグレート・システム(株)、キョクヨー秋津冷蔵(株)ロジスティクス事業部 <sup>※2</sup>

※1 極洋水産(株)の集計について、冷蔵課は冷蔵庫系サイトに含む

※2 キョクヨー秋津冷蔵(株)ロジスティクス事業部は事務所系サイトに含む

# 環境 -Environment-

## 環境法令の順守評価(2020年度)

2020年度、当社グループにおいて環境に重大な影響を与える事故はありませんでした。環境法令の順守評価項目では、工場系の排水水質に関し、行政からの注意が4件ありましたが、ただちに是正、報告を完了いたしました。

### データ

## 環境会計

キョクヨーグループは、環境保全への取り組みをコストという観点から定量的な管理をすることで費用対効果を把握し、一層の効率化と合理的な意思決定に役立てることができると考えます。また、環境保全コストの情報開示にあたり、様々なステークホルダーのニーズに配慮し、他社と比較できるよう、環境省が発行した「環境ガイドライン」に沿って報告しています。

### キョクヨーグループ環境保全コスト(2020年度)

(単位：千円)

( )内の数字は2019年度

分類	2020年度グループ合計		2020年度内訳 事務所系		2020年度内訳 食品工場系		2020年度内訳 冷蔵庫系		
	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	
事業エリア内コスト	289,755 (154,448)	282,429 (292,583)	47 (39)	2,573 (857)	75,846 (59,523)	232,840 (263,932)	213,862 (94,886)	47,016 (27,794)	
内訳	公害防止コスト	31,404 (47,694)	64,249 (72,798)	0 (0)	0 (0)	31,404 (47,694)	64,249 (72,798)	0 (0)	0 (0)
	地球環境保全コスト	249,909 (103,187)	128,560 (126,131)	0 (0)	1,777 (144)	36,047 (8,301)	80,380 (98,750)	213,862 (94,886)	46,403 (27,237)
	資源循環コスト	8,442 (3,567)	89,620 (93,654)	47 (39)	796 (713)	8,395 (3,528)	88,211 (92,384)	0 (0)	613 (557)
上・下流コスト	0 (0)	58 (90)	0 (0)	30 (64)	0 (0)	28 (26)	0 (0)	0 (0)	
管理活動コスト	0 (0)	4,963 (8,449)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4,963 (8,449)	0 (0)	0 (0)	
研究開発コスト	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
社会活動コスト	27 (0)	391 (85)	0 (0)	5 (9)	27 (0)	386 (76)	0 (0)	0 (0)	
環境損傷対応コスト	886 (0)	14,454 (14,030)	0 (0)	13 (12)	886 (0)	4,913 (3,799)	0 (0)	9,528 (10,219)	
合計	290,668 (154,448)	302,295 (315,237)	47 (39)	2,621 (942)	76,759 (59,523)	243,130 (276,282)	213,862 (94,886)	56,544 (38,013)	
増減 (2020年-2019年)	136,220	△12,942	8	1,679	17,236	△33,152	118,976	18,531	

#### 〔事業エリア内コスト〕

主たる事業活動により事業エリア内で生じる環境負荷を抑制するための環境保全コストで以下の3つに分類しています。

公害防止コスト：公害防止に係る取り組みのためのコストです。

地球環境保全コスト：温暖化防止、オゾン層保護、その他、地球環境保全のためのコストです。

資源循環コスト：廃棄物抑制・リサイクルのためのコスト、また産業廃棄物の適切な処分費用がこれに当たります。

# 環境 -Environment-

## 有価物売却益 -食品工場系-

(単位:千円)

	2018年度	2019年度	2020年度
食品工場系 有価物売却益	22,106	19,439	19,247

事業活動で生じた廃棄物や破砕品の中には、リサイクル価値のあるものとして売却でき、収益になるものがあります。分別は、廃棄物の削減やリサイクル率の向上に貢献し、経費や製品コストの削減につながる大切な活動です。

## エネルギーコストと事業活動

(単位:千円)

エネルギー費用	2019年度実績	2020年度実績	差額 (2020年-2019年)
電力代	339,723	317,403	22,320
重油代	41,754	31,782	9,972
LPG代	42,385	37,891	4,494
ガソリン代	1,101	690	411
軽油代	1,087	657	430
灯油代	1,817	1,602	215
合計	427,867	390,025	37,842

※△は費用の増加を意味します。

## 資源に係るコストと事業活動

(単位:千円)

省資源活動費用	2019年度実績	2020年度実績	差額 (2020年-2019年)
用水代	63,273	60,979	2,294
OA用紙代	852	1,104	△252
廃棄物処理委託額	74,994	84,487	△9,493
廃水処理費用	58,577	51,904	6,673
洗剤・殺菌剤使用額	33,433	33,250	183
合計	231,129	231,724	△595

※△は費用の増加を意味します。

## 事業活動と環境負荷(2020年度) -グループ合計-

### INPUT

原材料*	
主副原料	42,560 t

※原材料は食品工場系の実績数値です。

エネルギー	
購入電力	29,590 千kWh
A重油	626.0 kℓ
灯油	21.7 kℓ
LPG	501.2 千m <sup>3</sup>
ガソリン	65.8 kℓ
総エネルギー量	375,270 GJ
原油換算	9,682 kℓ

水資源	
上水道	142 千m <sup>3</sup>
工業用水	86 千m <sup>3</sup>
地下水(井水)	142 千m <sup>3</sup>
水資源合計	370 千m <sup>3</sup>

### OUTPUT

大気への排出	
CO <sub>2</sub> 排出量	17,217 t-CO <sub>2</sub>

廃棄物	
食品廃棄物	2,771 t
その他廃棄物*	3,558 t
廃棄物合計	6,329 t

※その他の廃棄物には全サイトの計測し得る一般廃棄物が含まれます。

リサイクル	
リサイクル量	5,870 t
最終処分量	459t t

# 環境 -Environment-

## 電力使用量 ーグループ合計ー

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
食品工場系	千kWh	15,661	17,353	18,903	19,017	19,374
冷蔵庫系	千kWh	12,155	12,032	11,272	9,070	8,857
事務所系	千kWh	1,305	1,304	1,331	1,285	1,359
合計	千kWh	29,121	30,690	31,506	29,372	29,590
電力使用量原単位*	千kWh/t	0.54	0.55	0.56	0.53	0.53

\*電力使用量原単位の対象範囲は食品工場系のみ

## CO<sub>2</sub>排出量 ーグループ合計ー

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
食品工場系	t-CO <sub>2</sub>	11,252	12,672	13,073	12,699	12,769
冷蔵庫系	t-CO <sub>2</sub>	6,148	5,964	5,414	4,244	3,699
事務所系	t-CO <sub>2</sub>	895	870	849	817	749
合計	t-CO <sub>2</sub>	18,295	19,506	19,336	17,760	17,217
CO <sub>2</sub> 排出量原単位*	t-CO <sub>2</sub> /t	0.39	0.40	0.39	0.36	0.35

\*CO<sub>2</sub>排出量原単位の対象範囲は食品工場系のみ

## 総エネルギー投入量

(kl)

	2018年度	2019年度	2020年度
事務所系サイト	426	382	405
食品工場系サイト	6,951	6,931	6,999
冷蔵庫系サイト	2,900	2,334	2,279
計	10,277	9,647	9,682

## エネルギー原単位

(MJ/t)

	2018年度	2019年度	2020年度
食品工場系サイト	7,982	7,405	7,275
冷蔵庫系サイト	183	162	156

\*食品工場系は総生産量、冷蔵庫系は収入tによる

## 輸送段階でのCO<sub>2</sub>排出量

(t-CO<sub>2</sub>)

	2018年度	2019年度	2020年度
輸送段階でのCO <sub>2</sub> 排出量	7,541	7,929	8,130

\*経済産業省告示「貨物輸送事業者に行わせる貨物の輸送に係るエネルギーの使用量の算定の方法」に則り、みなし値を使用

## フロン排出量(漏洩量)

(kg)

	2018年度	2019年度	2020年度
フロン排出量(漏洩量)	220	245	116

## 水使用量 ー食品工場系ー

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
水使用量	m <sup>3</sup>	299,398	325,669	346,856	355,442	355,983
水使用量原単位	m <sup>3</sup> /t	10.35	10.31	10.28	9.96	9.69

## 環境 -Environment-

水使用量(取水源別)(2020年度) -食品工場系-

(m<sup>3</sup>)

	極洋食品 (塩釜)	極洋食品 (八戸)	極洋食品 (ひたちなか)	極洋フレッシュ	海洋フーズ	キョクヨー フーズ	極洋水産	極洋水産 (惣右衛門工場)	合計
上水	3,742	22,330	16,288	31,699	355	56,669	417	61	131,561
工水	84,505	-	-	-	-	-	-	-	84,505
井水	-	38,824	24,142	-	30,425	-	31,720	14,806	139,917
合計	88,247	61,154	40,430	31,699	30,780	56,669	32,137	14,867	355,983

排水先

極洋食品 (塩釜)	極洋食品 (八戸)	極洋食品 (ひたちなか)	極洋フレッシュ	海洋フーズ	キョクヨー フーズ	極洋水産	極洋水産 (惣右衛門工場)
下水道	河川放流	河川放流	下水道	下水道	河川放流	河川放流	河川放流

生産量、食品廃棄物排出量・同原単位 -食品工場系-

	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
生産量	t	28,937	31,577	33,751	35,687	36,726
食品廃棄物排出量	t	2,429	2,437	2,310	2,402	2,771
食品廃棄物排出量単位	kg/t	84	77	68	67	75

廃棄物リサイクル率 -食品工場系-

(%)

	2018年度	2019年度	2020年度
廃棄物リサイクル率	92.2	91.7	92.5

※食品廃棄物を含むすべての廃棄物を対象としています。

# 社会 -Social-

## 従業員データ

### 従業員

	年度	合計	男	女
従業員数(人)	2018	664	494	170
	2019	664	500	164
	2020	682	510	172
平均年齢(歳)	2018	39歳7カ月	41歳6カ月	33歳11カ月
	2019	40歳2カ月	41歳11カ月	35歳11カ月
	2020	40歳5カ月	42歳3カ月	36歳1カ月
勤続年数(年)	2018	15年3カ月	17年2カ月	9年8カ月
	2019	15年11カ月	17年7カ月	10年9カ月
	2020	16年1カ月	17年10カ月	10年11カ月
平均年間給与(円)	2018	6,532,634	-	-
	2019	6,971,941	-	-
	2020	6,974,126	-	-
平均臨時雇用者数(人)	2018	79	-	-
	2019	75	-	-
	2020	85	-	-
連結従業員数(人)	2018	2,264	-	-
	2019	2,307	-	-
	2020	2,313	-	-

### 新卒採用

	合計	大卒計	大卒男	大卒女	短・専門	高卒・他
2018年4月入社	39	39	28	11	0	0
2019年4月入社	20	20	17	3	0	0
2020年4月入社	30	30	19	11	0	0
2021年4月入社	31	31	19	12	0	0

### 中途採用

	合計	大卒計	大卒男	大卒女	他男	他女
2018年4月～ 2019年3月	2	2	1	1	0	0
2019年4月～ 2020年3月	4	4	3	1	0	0
2020年4月～ 2021年3月	2	1	1	0	0	1

### 従業員の年齢構成(2021年3月31日時点)

	合計	男	女
30歳未満	182	122	60
30～39歳	158	89	69
40～49歳	150	119	31
50～59歳	187	175	12
60歳以上	5	5	0
合計	682	510	172

※社員としての採用人数(契約社員は含まない)

### 役職登用状況(2021年3月現在)

	女(人)	男(人)	外国人(人)	女性比率(%)
管理職	26	306	0	7.83%
うち部長以上	0	23	0	0%
役員	2	13	0	13.33%

※管理職は主事以上

※部長以上は「支社長・研究所長・部長」

※役員は「取締役・監査役」の人数

### 離職者数(期間:2020年4月1日～2021年3月31日)

	合計	早期	自己	会社	転籍	他
男	11	0	8	0	2	1
女	2	0	2	0	0	0
男女計	13	0	10	0	2	1

### 再雇用者数

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
再雇用者数	0	0	0	0	0

### 障がい者雇用

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
実人数(人)	6	6	7	9	10
障がい者 雇用率(%)	1.44	1.26	1.49	1.89	1.99

※法定雇用率2.2%

## 社会 -Social-

### 有給休暇

	付与日数(日)	取得日数(日)	取得率(%)
2016年度	10,888	4,715	43.3%
2017年度	11,365	5,530	48.7%
2018年度	12,040	5,686	47.2%
2019年度	12,515	6,526.5	52.1%
2020年度	12,976	5,995	46.2%

### 産児・育児休暇

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
産休取得者数(人)	10	2	10	12	11
育休・取得者数(人)	9	5	9	9	11
うち男取得者数(人)	0	1	1	0	2
(1週間以内・取得者数(人))	0	0	1	0	2
育児休業復職率(%)	100%	100%	89%	100%	100%

※産休・育休取得者は、取得開始年度にて集計

### 労働組合加入率(2020年3月31日時点)(極洋のみ)

	2018年度	2019年度	2020年度
労働組合加入率	47.39%	47.32%	46.57%

※労働組合員数÷(正社員数+パート・契約社員数)

### 労働災害発生件数 (件)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
休業災害件数	8	7	4	4	4

### メンタルヘルス休職者数 (人)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
休職者数	1	1	3	0	1